

はじめに

本市では、「みどりゆたかな住みたい、住んでよかった都市」を目標に、総合計画や都市計画マスタープランに基づく計画的なまちづくりを進めるため、さまざまな取り組みを行っており、この度、こうした取り組みのひとつとして、「大久保駅周辺地区整備構想」を策定いたしました。

大久保駅周辺地区は宇治市第4次総合計画において、「広域拠点」に位置付けられており、宇治市の南の玄関口にふさわしい賑わいのあるまちづくりが求められています。

一方、この地域では、幹線道路の慢性的な交通渋滞をはじめ、歩行者が安心して歩ける歩行空間の不足やバリアフリー化など、多くの課題を抱えています。

そこで、本市では平成16年度より「大久保まちづくりワークショップ」並びに「大久保駅周辺地区整備構想策定委員会」等を設置し、この地域における課題を解決するとともに、地域資源を活かしたまちづくりを進めるための指針となる「大久保駅周辺地区整備構想」を策定するため、市民の皆さまと連携しながら検討を重ねてまいりました。

この整備構想は、単に行政が実施する事業をまとめたものではなく、これから市民の皆さまと力を合わせて大久保駅周辺地区のまちづくりを推進するための指針として活用するものです。

この整備構想の中に盛り込まれました市民の皆さまの思いが着実に実を結び、まちづくりの実現へとつながりますよう、最大限に努力していきたいと考えております。

最後になりましたが、この整備構想の策定にあたり、ご尽力を賜りました関係各位、とりわけ「大久保まちづくりワークショップ」にご参加いただきました皆さまに心から感謝申し上げます。

平成18年11月

宇治市長 久保田 勇



1. 大久保駅周辺地区整備構想の目的

■ 目的

大久保駅周辺地区は、宇治市第4次総合計画において『広域拠点』に位置付けられており、宇治市の南の玄関口にふさわしいにぎわいのあるまちづくりが求められています。

一方この地域では、幹線道路の慢性的な交通渋滞をはじめ、歩行者が安心して歩ける歩行空間の不足やバリアフリー化など多くの課題を抱えています。

この整備構想は、こうした課題の解決方策に加え、地域資源を活かしたまちづくりを進めるための目標や整備方針を定めることを目的としており、今後はこの整備構想に基づいて大久保駅周辺地区のまちづくりを進めることとしています。

■ 上位・関連計画における本地区の位置付け

宇治市第4次総合計画においては、本地区について次のように整備を促進することを定めています。

【整備の基本方針】

広域的な拠点として位置付け、広域交通ターミナル、商業・業務施設等広域的な拠点にふさわしい面的な整備を促進します。

また、宇治市都市計画マスタープランにおいては、大久保地域の地域づくりのテーマを「水やみどりの自然と調和する、利便性の高いまちづくり」と定めています。